

日本共産党  
流山北部後援会

# ニュースあすなる

2024年8月  
**第306号**  
発行責任者  
菊池 伍郎  
TEL/FAX  
7154-0526  
(部内資料)

## 市の防災計画 避難想定数6割削減!!

植田和子  
議会報告会



日本共産党植田和子市議会議員の第47回議会報告会が、7月27日(土)、北部公民館で開催され、初めて参加者を含め、多くの人が参加しました。植田議員は、6月6日から26日まで開かれた令和6年第2回定例会について次のような報告をしました。

4月に改定された市の防災計画において、避難想定数が6割も削減されていること。防災行政無線のアナログ波使用は県内で流山市を含む2市のみであることなど、ようやく消防職員の増員条例が可決されたものの、防災対策の不十分さを指摘し、市に改善をもとめたことなどを述べました。

また、前議会から問題になっていた幼児教育支援センター附属幼稚園の隣園問題については、存続を求める陳情が採択されたものの、報告会に参加された方たちから存続

## くらしに希望を! 日本共産党の「経済再生プラン」

失われた30年、長期にわたって停滞する日本経済。誰もが暮らしかか

大前実紀中さん(前参議院議員)を主張した竹中平蔵氏や麻生太郎氏など歴代大臣と経済論戦を交わしました。

大前さんは資料を示しながら、先進国の中で日本だけ経済が伸びない原因を3点あげてそれを解決し、くらしに希望を語りました。

第一は低賃金、非正規の労働者を増やして大企業の内部留保510兆円に増やした。この構造が賃金が上がらない原因です。

日本共産党の主張は、内部留保に僅か年2%、5年間の時限課税で10兆円の財源をつくり中小企業の賃上げの支援にあてる。最低賃金時給は1500円に政治的責任で「賃上げ」「待遇改善」をする。第二は消費税増税に加

### 大前実紀中さん(前参議院議員)



## 再稼働やめ 原発から撤退を!!

再稼働やめ 原発から撤退を!!



こんにちは 植田和子です

8月12日 昨年の記録をさらに上回る高温が続いていますが、みなさん体調は大丈夫ですか?

熱中症は、屋外で発症するイメージが強いですが、実は、室内で発症するケースがけっこう多いことは存じでしょうか。

毎年、消防庁が発表するデータを見ても約4割は室内で発症しています。

室内温度が28度以上にすると熱中症の危険度が高くなるため、いま一度、エアコンの設定温度の確認をお願いします。(推奨は26度、28度)

ちなみに、環境省がいふ28度というのは、実は明確な科学的根拠はありませぬ。(当時の法務副大臣が「科学的知見でなく何となく決めた」などと発言)労働安全衛生法の基準となっている「28度が上限」という、ここからきたようですが、今の時代とはマッチしていない気がします。

環境面からみて、28度未満に設定して罪悪感を持たれる方もいらっしゃると思いますが、高い設定温度のままでは室内はなかなか冷えません。熱中症で救急搬送される事態になれば、それこそ本末転倒です。省エネは大変ですが、何より命が最優先です。

エアコンの設定温度は28度にこだわらず、臨機応変に調整をお願いします。(国は、科学的知見に基づいた設定温度を示すべきです。)

最低であること。食料は輸入にたよらず自給率を50%に。食と農業を守ることは命を守ることです。

大前さんは京都出身。千葉県内では直接話を聞く機会がなく独特の口調でとても新鮮でした。

江戸川台東 H

家の門で松明を焚き、先祖の霊に、帰る家を知らせて招き入れ、食べ物をお供え、地域では先祖の霊とともに盆踊りを踊って楽しみ、送り火で送り出して成仏できるように祈る。伝統行事、夏の風物詩だった▼猛暑が続く、庭の植物も一日水やりを怠ると、息も絶え絶えだ。彼らは進化の中で生存のための仕組みを身に付けてきた。動物は傷つくと傷口が乾かないように、しかも細菌が広がらないように、唾液で舐めて治す▼植物も殺菌作用を持って生きている。うちは腐らない。植物が虫に食われると苦み物質を作って食われないように自衛し、植物同士で会話して仲間にも知らせる。逆に人が優しく声をかけたり、いい音楽を聴かせると成長が促される。素晴らしい仕組みだ▼こうした自浄作用や免疫組織も人間が手を加えた植物では害虫や菌に侵されやすくなくなるという。人間の組織も自民党や東京女子医大などを見れば自浄作用が働かなければ腐敗してしまうのは明らかだ。

命の不思議さ大切さ

# 民意に寄り添った行政を！

7月27日に2回目の「附属幼稚園の今後の運営について」の地域説明会が開かれました。

市教育委員会の説明は、従来どおりの「廃園方針」を繰り返すばかりで、参

加者のイライラは募るばかりでした。特に今回の説明会には、事前に市長及び教育長の出席を要請していたものの、当日は学校教育部長以下の職員の出席だったため、住民

側には「権限のない職員にいくら話してもらちがいかない」という大きな不満を残しました。

廃園方針の理由として「園児の減少により園児一人当たりの運営費が年々増加している」ことをあげていますが、私立幼稚園に要配見込を受け入れられるための補助金を支払えば運営費総額は変わりません。以前から出さ

れているこの指摘に、教育委員会側からは今回も明確な説明はありませんでした。また、幼児教育における公立幼稚園の重要性を訴えても、指摘は重く受け止めるというばかりで、「附属幼稚園を存続させる」ことは明言しませんでした。

「附属幼稚園存続」については200人以上の人がパブリックコメントで要望し、3000筆を超える署名も集まっています。そして「廃園見直しの陳情書」が市議会で2回も採択されていることから、民意は明らかに「附属幼稚園存続」です。民意を無視する行政は許せません。

江戸川台東N

# 国民平和大行進 原水爆禁止と平和を願う！！



7月22日(月)、5月に北海道から引き継がれてきた横断幕のもと、70人が参加してセントラルパーク駅前集合が行われました。熱中症予防アラートが出されたため、行進は中止し、おたかの森駅に11時に再び集まって、アピール行動をしたのち、松戸市への引継ぎが行われました。

8月6日の広島、8月9日の長崎での原爆投下から79年目の平和式典では、核兵器禁止条約の批

准を日本政府に求め、唯一の戦争被爆国の日本の役割を求め、平和への宣言がされました。YU

**能登半島地震災害**  
地震から7カ月。未だに復旧されていません。更に他の地域でも大きな地震が起きています。地震大国の日本政府の対策が求められます。

編集部

## 第2回 「平和のための戦争展・流山」 会場 生涯学習センター

### 8月31日(土)

講演：8月31日14時から国際ジャーナリストの伊藤千尋氏が「ウクライナ・パレスチナ、そして日本に平和を！～本当に軍隊をなくした国コスタリカに学ぶ」と題して講演(資料代500円)◎合唱 平和の旅へ合唱団。

### 9月1日(日)

上映会：「教育と愛国」(参加費500円)◎朗読「日本はどこへ…沖縄の基地と日本のゆくえ」新日本婦人の会流山支部「梨花」◎戦争体験を語る会。

●展示「戦争の記憶—平和への希望」◎平和の俳句(応募自由)◎原爆写真パネル・広島の高校生の描いた原爆絵図など。

## 流山市の防災無線 デジタル化を！！

最近、地震活動がより活発になっていますが、まずは正確な情報を知ることが大事です。

広報8月11日号に命を守る特集として載っていましたので、情報収集や備蓄の目安など、参考にしてください。(市長は、広報にもっともらしいコメントを載せていますが「いつ起こるかかわからないものにお金はかけられ

ない」と発言しています。行政に頼り切るのは危険) 防災行政無線が聞き取れない場合は、フリーダイヤル0120-0178-3170にかけると内容がわかります。安心メールでも防災行政無線の内容をお知らせしています。また安心メールの登録をされていない方は、早急に登録をお願いします。

議会報告会でもお話ししましたが、防災行政無線の聞こえづらさが解消されるデジタル化が全国的に進められています。しかし、流山市は今もアナログ式のままで、市の長は2億円かかることを理由にデジタル化への移行を拒否し続けています。また、フリーダイヤルもアナログ製造を終了、壊れたら修理は不可能、いつアナログ電波が終了するか。千葉県内では白井市と流山市の2市だけ、アナログ式のまま取り残されました。

植田和子

## 心洗われた？ 北海道の旅！

様々な方たちのご協力を得て、夫との初の長旅(キャンピングカー)に出ました。

今回は北海道を2か月かけてくまなく走りまわりました。走行距離は1万2400km。5月に出発した時はまだ肌寒く、納沙布岬や根室ではダウンジャケットを着て、車内ではストーブを焚いていました。

7月20日に青森に渡った時は、半袖でも汗をかきほどに、季節が移りかわりました。

今回は自然の凄さと恐

ろしき、命のすばらしさと大切さなど、たくさんのお話を学びました。マイナス30℃の極寒の中や急勾配の坂道が続く街でも、人々は知恵と工夫と協力で生活し、オホーツク・アイヌ文化を継承しています。

火山の被害とたまたかいなながらも、温泉や豊かな大地の恵みとともに生き、炭鉱のあった街では財産として遺構を残していました。

北海道の最後の日、キャンプ場でミンミンゼミの羽化を見ました。



高野

日本共産党発行

**赤旗**

日刊 3497円  
日曜版 990円

あなたも読んでみませんか。知りたい情報満載です。

**あすなる川柳**

追い込まれ 米後追い 退陣するのも

ようやく決断 総裁選不出馬の 岸田総裁。政策のミスリード向 様引け際悪き

●トランプに 思いがけない 敵ハリス

●乱高下 株価に見える 体制の危機 経済の実態を表さない株価が世界を揺るがす資本主義の危機

**能登半島地震災害**

地震から7カ月。未だに復旧されていません。更に他の地域でも大きな地震が起きています。地震大国の日本政府の対策が求められます。

編集部